

① 機種

No.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	SS3-5036JP□	18.13㎡ (5.49坪)	4,980mm	3,640mm	・一般型(P): 1200N/㎡ ・多雪型(U): 3000N/㎡ ※安全のため、 一般型(P)は60cm以上、 多雪型(U)は100cm以上、 積もらないように雪下ろしを してください。
2	SS3-5036JU□			4,220mm	
3	SS3-5042JP□	21.02㎡ (6.37坪)	4,980mm	3,640mm	
4	SS3-5042JU□			4,220mm	
5	SS3-5636JP□	20.24㎡ (6.13坪)	5,560mm	3,640mm	
6	SS3-5636JU□			4,220mm	
7	SS3-5642JP□	23.46㎡ (7.11坪)	5,560mm	3,640mm	
8	SS3-5642JU□			4,220mm	
9	SS3-6136JP□	22.35㎡ (6.77坪)	6,140mm	3,640mm	
10	SS3-6136JU□			4,220mm	
11	SS3-6142JP□	25.91㎡ (7.85坪)	6,140mm	3,640mm	
12	SS3-6142JU□			4,220mm	
13	SS3-7536JP□	27.23㎡ (8.25坪)	7,480mm	3,640mm	
14	SS3-7536JU□			4,220mm	
15	SS3-7542JP□	31.57㎡ (9.57坪)	7,480mm	3,640mm	
16	SS3-7542JU□			4,220mm	

※機種名の□はTypeによって表記が異なります。A,B,Cのいずれかが入ります。
 SS3-5036JP,SS3-5036JUはTypeA、TypeBのみ。

② 主要部材仕様

品番	部 材 名		材 質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
1	土 台 水 切 板		溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.5
2	土台取付板	A・B	溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板	SGMH400 K27(JIS G 3323)	2.3
		C	溶融亜鉛めっき鋼板	SGH400 F12(JIS G 3302)	2.3
3	土台取付板当て板		〃	〃	3.2
4	土 台		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
5	根 太		〃	〃	1.0
6	床 板		耐水合板(F☆☆☆☆仕様)(表面:オレフィンシート貼り)	-	12.0
7	土 台 中 カ バ ー		低発泡ポリスチレン樹脂	-	-
8	柱 前 後 左 右		溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
9	柱 前 中 ・ 柱 後 中		〃	SGC/SGH400 F12(JIS G 3302)	1.2+1.6
10	桁 前 後		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317)	1.2
11	桁 後 水 切 板		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGCC F12(JIS G 3302)	1.0
12	梁 左 右		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317)	1.2
13	梁 中		溶融亜鉛めっき鋼板	SGH400 F12(JIS G 3302)	2.3
14	母屋	間口 4,980mm、5,560mm、7,480mm	〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
		間口 5,560mm、6,140mm	〃	SGH400 F12(JIS G 3302)	1.6
15	多雪母屋補強		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	[1.2]
16	屋 根		塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板	CGLCCR AZ150(JIS G 3322)	0.6 [0.8]
17	梁 中 屋 根 板		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGCC F12(JIS G 3302)	0.7
18	妻 板 左 右		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
19	妻 板 水 切 板		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGCC F12(JIS G 3302)	0.5
20	鼻 隠 し 前 後		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
21	エ プ ロ ン 面 戸		溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.5
22	壁 パ ネ ル		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
23	縦 補 強		〃	SGH400 F12(JIS G 3302)	2.3
24	コ ー ナ ー 金 具		〃	〃	2.3
25	ブ レ ース 取 付 金 具		溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板	SGMH400 K27(JIS G 3323)	2.3
26	ブ レ ース (JIS A 5540)		一般構造用圧延鋼材	SS400(JIS G 3101)	M10
27	天 井		硬質ウレタンフォーム (表面:紙クロス貼り)	-	20.0
28	野 縁 受		非合金化溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC Z12(JIS G 3302)	1.0
29	野 縁		アルミニウム合金押出形材	-	-
30	野 縁 カ バ ー		ポリプロピレン樹脂	-	-
31	梁 中 カ バ ー		溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.6
32	柱 中 カ バ ー		〃	〃	0.5
33	内 壁		ロックウール吸音板 (表面:オレフィンシート貼り)	-	15.0
34	パ ネ ル 押 え		非合金化溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC Z12(JIS G 3302)	0.5
35	ジ ョ イ ント カ バ ー		ポリプロピレン樹脂	-	-
36	回 り 縁		〃	-	-
37	巾 木		低発泡ポリスチレン樹脂	-	-
38	壁 用 断 熱 材		硬質ウレタンフォーム	-	20.0, 40.0
39	床 用 断 熱 材		ビーズ法ポリスチレンフォーム	-	50.0
40	軒 とい ・ た て とい		ポリ塩化ビニル樹脂	-	-
41	ド ア 上 パ ネ ル		溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
42	ド ア 脇 パ ネ ル		〃	〃	0.7
43	ド ア 入 口 枠 上		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7+1.2
44	ド ア 入 口 枠 下		低発泡ポリスチレン樹脂	-	-
45	ド ア 入 口 枠 左 右		溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7
46	ド ア 枠		アルミニウム合金押出形材	-	-
47	かまちドア	エ ッ ジ 材	〃	-	-
		面 材	型板強化ガラス	-	4.0

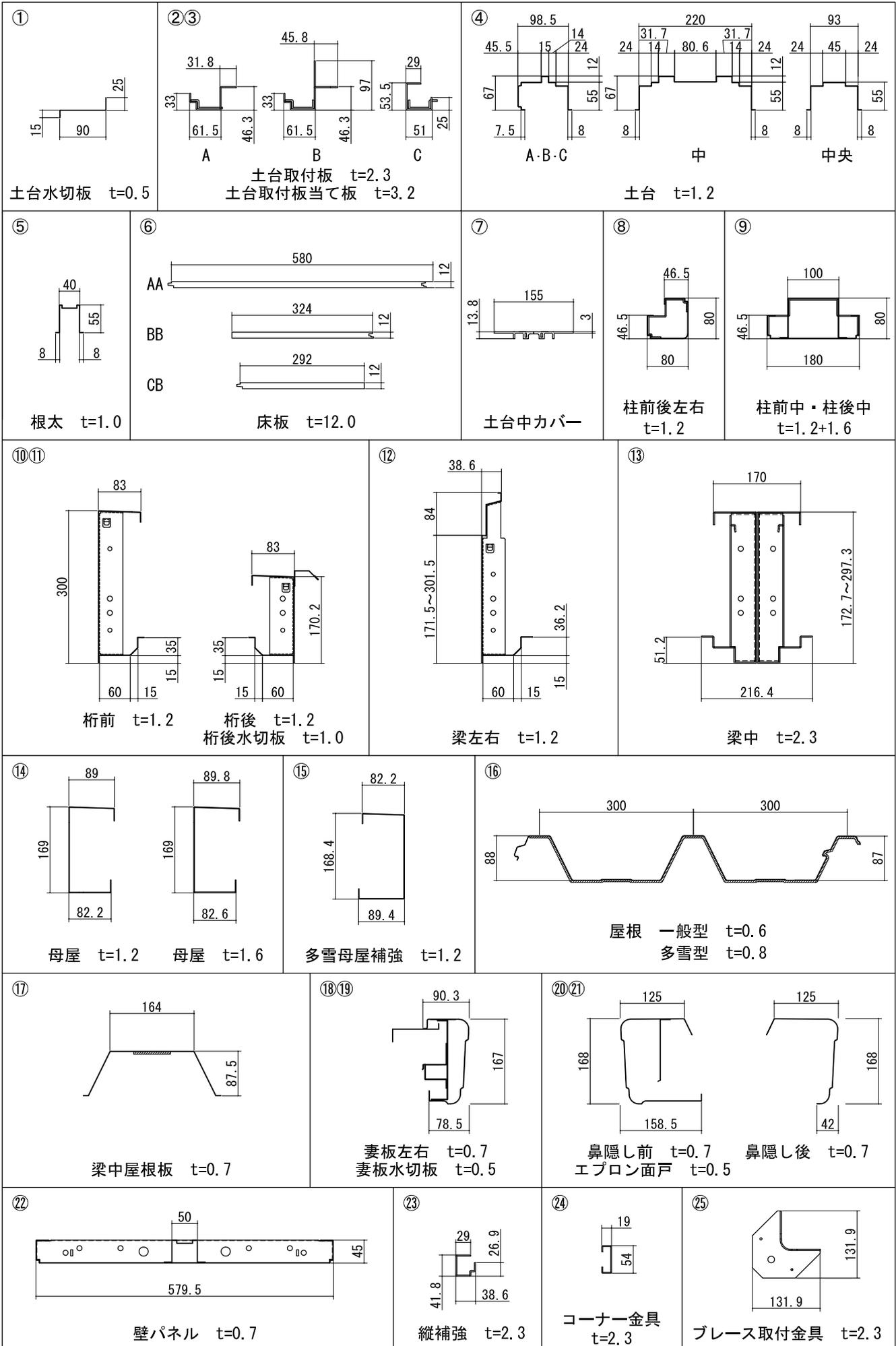
品番	部 材 名	材 質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
48	掃き出し窓上パネル	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
49	掃き出し窓入口枠上	"	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7
50	掃き出し窓入口枠下	低発泡ポリスチレン樹脂	-	-
51	掃き出し窓入口枠左右	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7
52	掃き出し窓枠支柱	"	"	1.0
53	掃き出し窓枠	アルミニウム合金押出型材	-	-
54	掃き出し窓	エッジ材	"	-
		面材	上部:透明ガラス,下部:型板ガラス	上部:3.0,下部:4.0
55	ガラス窓上パネル	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
56	ガラス窓下パネル	"	"	0.7
57	ガラス窓枠	アルミニウム合金押出型材	-	-
58	ガラス窓目隠し板	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7+1.0
59	額縁	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7
60	ガラス窓	エッジ材	アルミニウム合金押出型材	-
		面材	透明ガラス	3.0

※SZAC400(JIS G 3317)の指定建築材料認定番号:MSTL-0287

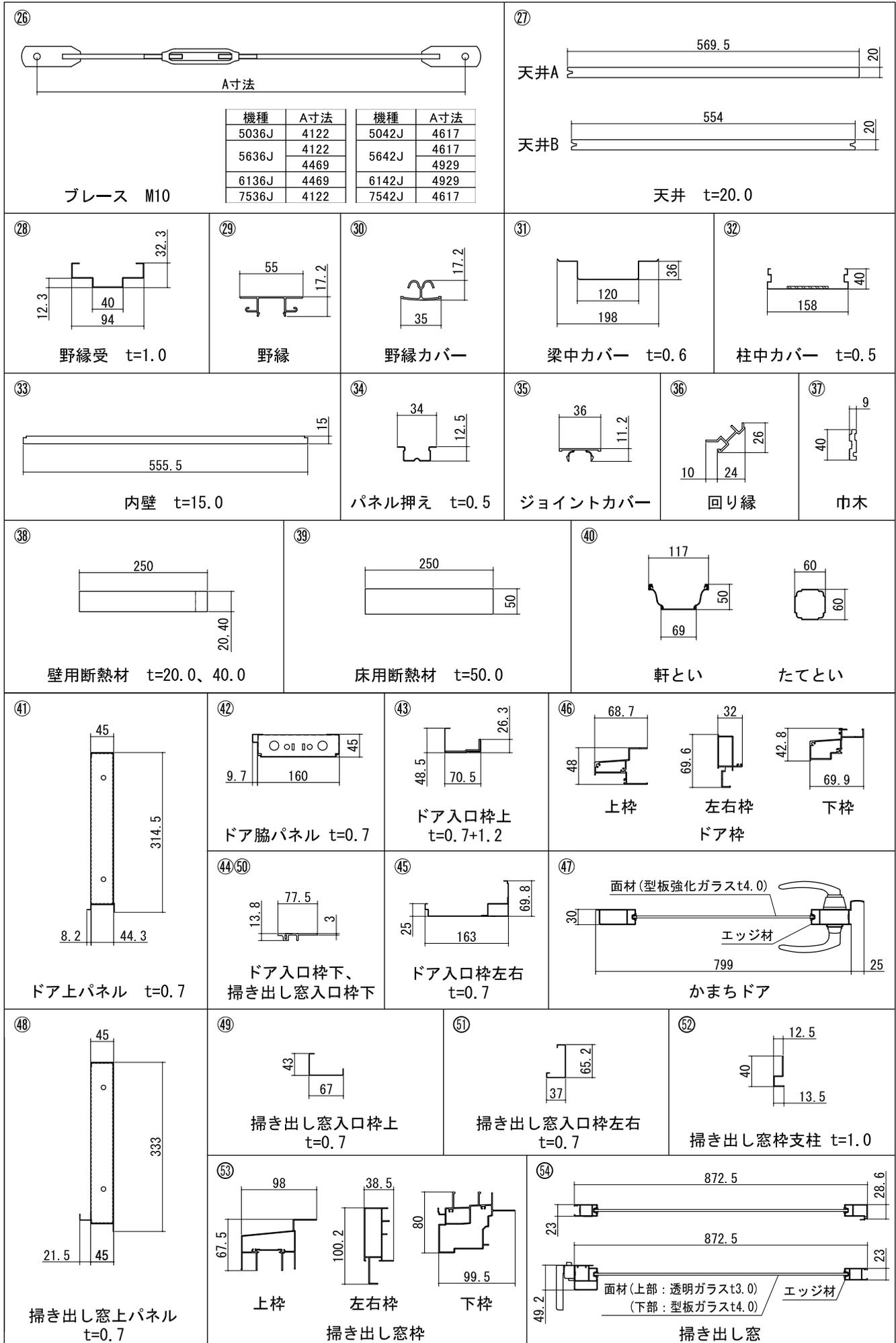
※SGMH400(JIS G 3323)の指定建築材料認定番号:MSTL-0065、MSTL-0536

・〔 〕内は多雪型の機種用を示す。

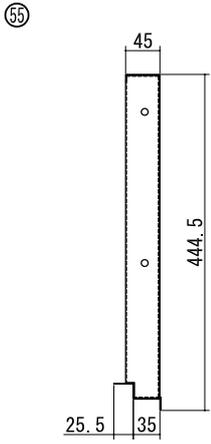
③ 主要部材断面(1)



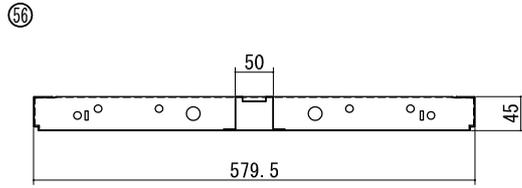
③ 主要部材断面 (2)



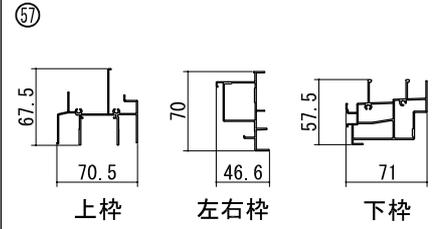
③ 主要部材断面 (3)



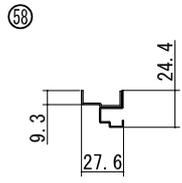
ガラス窓上パネル t=0.7



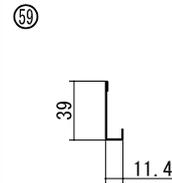
ガラス窓下パネル t=0.7



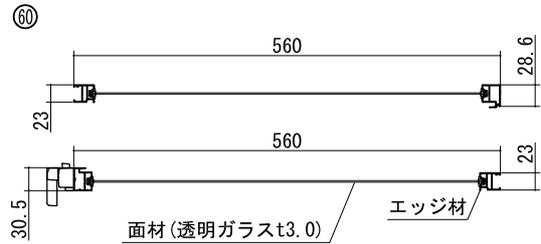
ガラス窓枠



ガラス窓目隠し板 t0.7+1.0



額縁 t=0.7



面材(透明ガラスt3.0) エッジ材

④ その他の部品仕様

部品名	材質	表面処理・色
ポルト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ネジ板	一般構造用圧延鋼材(SS400)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
止め金具	冷間圧延鋼板	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn[4-C2]
換気ガラリ	AES樹脂またはASA樹脂	フランネルグレー(N3.3)
ポルトキャップN	AES樹脂またはASA樹脂	パールフロスト・フランネルグレー

⑤ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

塗装部品	膜厚		塗装色(マンセル番号)
	屋外面	屋内面	
土台水切板	40 μm以上	40 μm以上	パールフロスト (5PB8.0/0.5半艶) ・ フランネルグレー (N3.3半艶)
土台(A・B・C)			
柱前後左右・柱中前後			
桁前後			
梁左右			
妻板左右			
鼻隠し前後			
壁パネル			
ドア上パネル・ドア脇パネル			
掃き出し窓上パネル			
ガラス窓上パネル・ガラス窓下パネル			
土台中・土台中央	—	40 μm以上	ミストグレー (N7)
根太			
桁後水切板			
梁中			
母屋・多雪母屋補強			
梁中屋根板			
縦補強			
コナ金具			
掃き出し窓枠支柱	—	40 μm以上	ムーンホワイト (10YR8.5/0.5)
梁中カバ-			
柱中カバ-			
ドア入口枠上・左右			
掃き出し窓入口枠上・左右			
ガラス窓目隠し板			
額縁			

⑥ 耐久性

◎塗装面

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	耐 食 性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2)	耐 塩 水 性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3)	耐 衝 撃 性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュポン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4)	鉛 筆 硬 度	硬度Hの鉛筆法による引っかき硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5)	付 着 性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6)	耐 候 性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

◎開口部の可動

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	開閉繰返し耐久性 (引戸、開き戸)	引戸、開き戸は、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 6603

⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料です。

部材	認定番号
屋 根	NM-4617(1)
その他塗装部材	NM-4113-3およびNM-5380-2